

めくれず

裏面白紙

爵

明治四十七年七月
日
明治
年
月
日

局長

爵位局

主事
勤務

大臣
内事課長

内事課次長

次官
花房

横濱税関長
五任
五十六才
水上浩躬
五十五名
余位
八件

宮内省

明治四十七年七月廿日
皇帳記入
左月全日官報報告済



横濱税関長従五位勲六等水上海躬
以下二百一十九名
右謹テ奏ス

明治三十五年七月十四日
内閣總理大臣伯爵桂太郎

内閣



横濱税関長從五位敷六等水上海躬
奏ス

明治三十五年七月十四日

内閣總理大臣伯爵桂太郎

内閣

明
治
廿
五
年
七
月

日

內閣書記官

內閣總理大臣



內閣書記官長

五

橫濱税関長從五位勲六等水上浩躬以下
二百五十名叙位進階内則第二條ニ依リ叙
位ノ件

卷之四

從五位勲六等水止浩躬

全
勲三等瀨名義利

全
勲四等功四級
豐島陽藏

全
勲三等功四級
川村益貞

全
敷五等功四級年田敬九郎

全
勲
四
等
功
四
級
神
尾
光
臣

全敷三等功四級村田

全敷五等功四級井口省五

全全全山口圭藏

七月十八

卷之五

廿五年七月 日 内閣書記官

總理大臣 内閣書記官長

稅関長從五位勲六等水止浩躬以下
五十名叙位進階内則第二條ニ依リ叙

内閣

從五位勲六等水止浩躬	全
勲三等瀨名義利	全
勲四等功四級豐島陽藏	全
勲三等功四級川村益直	全
勲五等功四級年田敬九郎	全
勲四等功四級神尾光臣	全
勲三等功四級村田 惇	全
勲五等功四級井口省吾	全
山口圭藏	全

七月十八日
吉澤

全 敷三等留級谷田文衛
全 全 全 税所篤文
全 敷三等高山保綱
全 敷三等學博士辰巳 一

叙正五位

正六位敷六等山形脩人
全 小西文之進
全 櫻井鐵太郎
全 敷三等切四級小野寺實
全 敷五等切四級小島好問

七月廿三付
有入

正六位敷五等栗津義夫
全 敷四等切四級佐本壽人
全 敷五等菅波允升
全 敷四等切四級岩尾惇正
全 敷五等中村正壽
全 敷四等石川義仙
全 全 留級岡市之助
全 敷三等平田辰造
全 敷四等切四級仁田原重行
全 敷三等切四級門司和太郎

八月廿四付

全 敷三等留級谷田文衛
 全 全 全 税所篤文
 全 敷三等高山保綱
 全 敷三等學博士辰巳 一

叙正五位

正六位敷六等山形脩人
 全 小西文之進
 全 櫻井鐵太郎
 全 敷三等切四級小野寺 實
 全 敷五等切四級小島好問

正六位敷五等栗津義夫
 全 敷四等切四級佐本壽人
 全 敷五等菅波允升
 全 敷四等切四級岩尾惇正
 全 敷五等中村正壽
 全 敷四等石川義仙
 全 全 留級岡市之助
 全 敷三等平田辰造
 全 敷四等切四級仁田原重行
 全 敷三等切四級門司和太郎

全 全 谷山隆英
全 全 敷五等荒川重平
全 全 永峯秀樹

全 敷四等森 愿 造

全 敷六等理學博士織田顯次郎

全 全 醫學博士坪井次郎

全 工學博士朝永正三

全 敷六等前川龜次郎

全 全 大野德孝

正六位敷六等伊達久庸

全 敷五等楊井清八

全 全 服部邦彦

全 敷六等農學博士南 鷹次郎

全 全 吉井豊造

叙從五位

從六位敷六等藤井治三郎

全 敷五等功五級加藤鍊太郎

全 全 深堀順藏

全 全 功五級増田 通

八國七子陽

[illegible]

全	全	全	全	全	全
大野德孝	敷六等前川龜次郎	工學博士朝永正三	醫學博士坪井次郎	敷六等理學博士織田顯次郎	敷四等森愿造

全	全	全	全	正六位
全	全	全	勲五等	勲六等
吉井	豐造	鷹次郎	服部邦彦	伊達久庸

低五位

從六位勲六等藤井治三郎
全勲五等功五級加藤鍊太郎
全全深堀順藏
全全功五級増田通

寶書考

97

全
全
全
今村義心

今敷四等功五級新妻英馬

全敷五等功五級早田滿郷

習田熊吉

今今 功五級渡部 恊

今今上原貢

今
敷六等深堀猪之貳

今
敷四等村上猿三

今勲五等功五級平野政行

桑原楨太郎

從六位勳五等長尾收一

全全渡邊溫行

全全竹林卓爾

全
勲六等市川俊雄

蘆野敬三郎

宇都宮

今勲五等功五級曾良武雄

全全 橫田平作

全全

藤野榮藏

全全

功五級告岡良一

全全

山田亨

全

寺島久松

合

齋藤十一郎

全

勲六等原田隆

全

高島捨太

全

勲六等花輪虎太郎

全

神谷豊太郎

全

栗野健次郎

内

徒

六位野田勇

合

杉文三

敘正六位

正

七位中里大太郎

今

今川唯市

合

敷六等山岡義五郎

全

全望級金久保万吉

五

今
永村直孝

全

金聖級木金宏

合

全堤真人

今勲五等功五級三好平二郎

全
敷六等高山公通

今
敷五等立石菊藏

全 全 土居源市

全全清水盛次

全
敷六等濱田高三

全
敷五等日下部正衛

今望級栗野陽二郎

今
敷六等淺羽橙二

全
全
有馬彦助

内

正七位勲大等平岡道生

保坂丑太郎

全
勲六等熊谷直孝

浦口善為

全
叔橋盛俊

全
敷六等村野報今

全
山上萬次郎

全
敷六等片野
保

全
全
志田
鉀太郎

99

七月廿五日
趙孟頫

廿二日
竹今

真田秀吉

101

102

全全

遠藤金市

篠田賢易

渡邊雷

岸一太

磐瀬雄一

田中喜一

蜂屋可秀

福井松雄

叙正七位

正八位北村武表

内閣

正八位伊地知靖臣

全山本剛太郎

敷六等竹下直次郎

全水町熊太

全遠矢良治

全月岡貞太郎

全横田茂稔

全佐伯第一

全佐藤悟郎

全吉田佐太郎

合

岡林猛

合

菱田綱次郎

全

遠藤德彌

全

竹村茂承

全

長尚連

全

歟六等河尻銀之助

全

遠藤政之助

全

末田實

全

小島榮三

人

小島猪之介

内

11

正

八

位

播
糸
重

勤

等

黃葉秋造

竹内龜三郎

山口直昭

秩父忠鉦

西垣恒矩

角田啓五郎

和田潤

高橋傳吉

森本泉

河野巖男
室谷脩太郎
徳岡燕敬
根元伸之助
伊藤喜八
谷口文次郎
内海 静
大瀧昂四郎
小松原隆二
若林策次郎
内閣
古藤猛哉
中田 薫
松本岩太郎
戸澤正保
田中不二
伊東策三郎
中島玉吉
平井金三
別府忍太郎
近藤貞三

勲六等 中川倉吉

藤村信吉

大川政淑

廣部周助

叙從七位

吉田守一

武田愛一

小川省治郎

高井利五郎

植田行忠

内

丸山義節

内

前川萬吉

関口仙

牧 巖

勲八等 向井田善五郎

佐竹義久

島田佳矢

佐野安麿

稻葉彦六

西川順之

関本幸太郎

山上鎮八郎

勲八等鳥越定

中村俊清

山口正長

江口峯吉

兼松正人

笠井喬

鈴木貞太郎

叙正八位

内閣

内務省 甲第三八〇號

別紙 中里大太郎外上名 叙位ノ件

上奏書進達ス
明治三十五年五月三十日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

裏面白紙

造七位

敍正八位

明治四年四月廿日
任左近衛右衛門尉長
廿五年四月廿日

(八等官)

正八位

伊地知清臣

造七位

敍正八位

明治四年四月廿日
任秋田縣平藏尉長
廿五年四月廿日

(八等官)

正八位

山本剛太郎

右敍位進階内則第二條ニ依リ各頭書ノ通位
一級進ノラレ度謹テ奏ス

豆

明治五年五月三十日

内務大臣男爵内海忠勝



内務省

裏面白紙

別紙台湾總督府國語學校教授黃葉秋造敘任ノ件
上奏書進達ス

明治三十五年 五月廿一日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

從七位

明治三十五年四月十四日
任臺灣總督府國語學校教授（七等官）

勲八等黃葉秋造

右叙位進階内則第二條ニ依リ頭書ノ通叙位セウレ度
謹テ奏ス

明治三十五年五月二十二日

臺灣總督男爵兒玉源太郎



臺灣總督府

内務大臣 官房 三九三

別紙 渡邊 留外二名 叙任 一件

上奏書進達ス

明治三十五年六月六日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

裏面白紙

裏面白紙

正七位

三十五年五月六日
任山縣技師

(三等官)

渡邊

雷

從七位

三十五年五月六日
任山縣技師

(七等官)

竹内龜三郎

正八位

三十五年五月六日
任山縣技師

(八等官)

吉田守一

右敘位進階内則第二條ニ依リ各頭書ノ通

敘位セラレ度謹テ奏ス

明治三十五年六月六日

内務大臣男爵内海忠勝



裏面白紙

三九四

別紙 山口直昭外三名 敘位
上奏書進達ス

明治三十五年 六月六日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

裏面白紙

從七位

三十五年五月二日
任秋田縣技師

(七等官)

山口貞昭

正八位

三十五年五月二日
任三重縣技師

(八等官)

武田愛一

正八位

三十五年五月二日
任靜岡縣安倍郡長

(八等官)

小川省治郎

正八位

三十五年五月二日
任德島縣技師

(八等官)

高井利五郎

右敘位進階内則第二條ニ依リ各頭書通敘位ニ度

謹テ奏ス

豆

明治三十五年六月六日

内務大臣男爵内海忠勝



内務大臣 田 第三七六号

別紙 和田世民外三名 敘位ノ件
上奏書進達ス

明治三十五年之月九日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

裏面白紙

117

正七位 廿三年七月十日 任鳥取縣參事官
欽造七位 廿五年五月八日
（七等官）
從七位 和田世民

正七位 廿三年七月十日 任和歌山縣技師
欽造七位 廿五年五月八日
（七等官）
從七位 中村公元

正七位 廿三年七月十日 任高知縣技師
欽造七位 廿五年五月八日
（七等官）
從七位 丹羽平太郎

從七位 廿三年五月八日 任茨城縣技師
欽造八位 廿五年五月八日
（八等官）
正六位 鮎六等 筑貞次郎

右敘位進階内則第二條ニ依リ各頭書通

内務省

位一級進メラレ度謹テ奏ス

明治三十五年六月九日

内務大臣男爵内海忠勝



内務大臣
官房

三九七

別紙 秩父忠 鉦外一名 敘位

ノ件

上奏書進達ス

明治三十五年六月九日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

裏面白紙

118

裏面白紙

造七位

明治三十五年五月八日
任神奈川縣技師

(七等官)

秩父忠鉦

正八位

明治三十五年五月八日
任石川縣警視

(八等官)

植田行忠

右敘位進階内則第二條ニ依リ各頭書通敘位セラレ

度謹テ奏ス

明治三十五年六月九日

内務大臣男爵内海忠勝



内務省

内務大臣官房 臺印第四六番

別紙台南廳長山形南人外一名叙任ノ件

上奏書進達ス

明治三十五年九月十日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

裏面白紙

從五位

明治三十三年七月十日
叙正六位

明治三十四年十二月十一日
任臺南廳長
明治三十五年五月八日
陞叙高等官三等

(四等官)

正六位勲六等山形脩人、

正七位

明治三十四年八月三十一日
叙從七位

明治三十五年五月六日
任臺灣總督府通信事務官(六等官)

從七位速水經憲、

右叙位進階内則第二條ニ依リ頭書ノ通位一

級進メラレ度謹テ奏ス

明治三十五年六月九日

臺灣總督男爵兒玉源太郎



内務省大甲第四〇一號

別紙 小西文之進外六名 欽位 〆件
上奏書進達ス

明治三十五年六月十三日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

裏面白紙

123

從五位

廿三年七月十日
欽正六位

廿一年十二月廿三日
任秋田縣技師
廿五年五月十三日
任秋田縣技師
廿五年五月十三日
任秋田縣技師

(四等官)

正六位

小西文之進

正六位

廿三年二月十日
欽正六位

廿五年四月一日
任福岡縣技師
廿五年五月十三日
任福岡縣技師

(五等官)

從六位

藤井治三郎

正七位

廿三年七月十日
欽正七位

廿五年五月十三日
任長崎縣技師
廿五年五月十三日
任長崎縣技師

(七等官)

從七位

鍋本余男

正七位

廿三年七月十日
欽正七位

廿五年五月十三日
任山形縣技師
廿五年五月十三日
任山形縣技師

(七等官)

從七位

牧山駒之助

正七位

廿三年七月十日
欽正七位

廿五年五月十三日
任熊本縣守土郎長
廿五年五月十三日
任熊本縣守土郎長

(七等官)

從七位

藤岡常彦

内務省

從七位

廿三年八月廿一日
欽正八位

廿四年七月七日
任宮城縣技師
廿五年五月十三日
任宮城縣技師

(八等官)

正八位

水町熊太

從七位

廿三年七月十日
欽正八位

廿四年四月廿四日
任石川縣河北郡長
廿五年五月十三日
任石川縣河北郡長

(八等官)

正八位

遠矢良治

右敘位進階内則第二條ニ依リ各頭書ノ通位一級

進

度謹

テ夫天ス

明治三十五年六月十三日

内務大臣男爵内海忠勝



内務省 甲第 四一〇

別紙 今川市外七名 欽位
上奏書進達ス

ノ件

明治三十五年六月十八日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

裏面白紙

125

從六位 廿五年二月六日 任全良縣技師 (六等官) 正七位 今川唯市

正七位 廿五年七月十日 任全良縣吉野郡長 (七等官) 從七位 勳勳等安藝則恭

正七位 廿五年七月十日 任全良縣北葛城郡長 (七等官) 從七位 池上安正

正七位 廿五年七月十日 任青森縣東津輕郡長 (七等官) 從七位 天城政容

正七位 廿五年七月十日 任青森縣北津輕郡長 (七等官) 從七位 九瀬正果

内務省

正七位 廿五年七月十日 任和歌山縣伊都郡長 從七位 佐々木米三郎

從七位 廿五年七月十日 任長野縣技師 (八等官) 正八位 月岡貞太郎

從七位 廿五年七月十日 任高知縣幡豆郡長 (八等官) 正八位 横田茂稔

右敘位進階内則第二條依り各頭書通位一級進多レ
度謹テ奏ス

明治廿五年六月十八日 内務大臣男爵内海忠勝



裏面白紙

127

内務省
官房
甲第
四〇九

別紙 西垣恒矩外五名 敘位

ノ件

上奏書進達ス

明治三十五年六月十八日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

從七位	廿五年五月十三日 任北海道廳技師	七等官	西垣恒矩
從七位	廿五年五月十三日 任北海道廳技師	七等官	角田啓五郎
從七位	廿五年五月十四日 任北海道廳警視	七等官	和田潤
正八位	廿五年五月十四日 任愛媛縣南宇和郡長	八等官	丸山義郎
正八位	廿五年五月十四日 任兵庫縣美作郡長	八等官	前川萬吉
正八位	廿五年五月十四日 任兵庫縣美作郡長	八等官	関口仙

右敘位進階内則第二條：依り各頭書通敘位とす

度謹テ奏ス

明治三十五年六月十八日

内務省

内務大臣男爵内海忠勝



裏面白紙

別紙臺灣總督府醫院醫長岸一太外
三名敘位ノ件上奏書進達ス
明治三十五年六月 日

内務大臣男爵内海忠勝

内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

内務省

正七位

明治三十五年五月二十日
任臺灣總督府醫院醫長

(六等官)

岸 一太

從七位

明治三十五年五月十九日
任臺灣總督府警視

(七等官)

高橋 傳吉

正八位

明治三十五年五月十九日
任臨時臺灣土地調查局監督官

(八等官)

牧 熊

正八位

明治三十五年五月二十日
任臺灣總督府通信事務官補

(八等官)

勲公等向井田善五郎

右敘位進階内則第二條ニ依リ頭書ノ通敘位

セラレ度謹テ奏ス

明治三十五年五月二十日

臺灣總督男爵兒玉源太郎



内務省大 甲第 四二四 號

別紙 藤村信吉外九名 敘位
上奏書進達ス
ノ件

明治三十五年六月二十日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

裏面白紙

(3)

從七位	三十五年五月二十日 任北海道廳技師	(七等官)	藤村信吉
從七位	三十五年五月二十日 任北海道廳警視	(七等官)	大川政澄
正八位	三十五年五月二十日 任北海道廳警視	(八等官)	山上鎮八郎
正八位	三十五年五月二十日 任北海道廳警視	(八等官)	勲八等鳥越定
正八位	三十五年五月二十日 任北海道廳警視	(八等官)	中村俊清
正八位	三十五年五月二十日 任北海道廳警視	(八等官)	山口正長
正八位	三十五年五月二十日 任長崎縣警視	(八等官)	江口峯吉
正八位	三十五年五月十九日 任三重縣三重郡長	(八等官)	無松心人
正八位	三十五年五月二十日 任滋賀縣栗太郡長	(八等官)	笠井喬
正八位	三十五年五月十七日 任島根縣技師	(八等官)	鈴木貞太郎

内務省

右敘位進階内則第二條ニ依リ各頭書ノ通敘位セ

度謹テ奏ス

明治三十五年六月二十日

内務大臣男爵内海忠勝



裏面白紙

内務省
臣官房
甲
四二九
號

別紙 松村秀真 叙位 〆件

上奏書進達ス

明治三十五年六月廿四日

内務大臣男爵内海忠勝

内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

從六位

元年正月廿
敘正七位

五年以上

大坂府中河内郡長安位勲等松村秀真

右多年奉職勤勞不尠者ニ付敘位進階内則第二條

ニ依リ頭書、通位一級進ノレ度謹テ奏ス

明治三十五年六月廿四日

内務大臣男爵内海忠勝



内務省

めくれず

裏面白紙

138

内務大臣 甲第四三七

別紙中川友次郎外五名 敘位ノ件
上奏書進達ス

明治三十五年六月廿四日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

内務省

從六位

廿三年五月廿日
敘正七位廿二年四月十三日
任内務省参事官
三十五年五月廿日
陞敘高等官六等

(七等官)

正七位

中川友次郎

正七位

廿三年七月十日
敘正七位廿五年六月一日
任千葉縣警署長
三十五年五月廿四日
陞敘高等官六等

(七等官)

從七位

檜山信邦

正七位

廿三年七月十日
敘正七位廿三年五月七日
任安城縣技師
三十五年五月廿四日
陞敘高等官六等

(七等官)

從七位

中村 昂

正七位

廿三年五月廿日
敘正七位廿四年五月十九日
任靜岡縣技師
三十五年五月廿四日
陞敘高等官六等

(七等官)

從七位

狩野辰男

正七位

廿三年五月七日
敘正七位廿五年五月十九日
任福井縣坂井郡長
三十五年五月十九日
陞敘高等官六等

(七等官)

從七位

並木立彌

正七位

廿三年五月十日
敘正七位廿三年四月一日
任岡山縣上道郡長
三十五年五月廿四日
陞敘高等官六等

(七等官)

從七位

菅 英治

右敘位進階内則第二條ニ依リ各頭書、通位一級

進ノラレ度謹テ奏ス

明治三十五年六月廿四日

内務大臣男爵内海忠勝



内務省大 甲第 四二六 號

別紙 三宅 武彦 敘位 1 件

上奏書進達ス

明治三十五年七月廿三日

内務大臣男爵内海忠勝



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

内務省

裏面白紙

從六位壬午正月一日 滿年以上 京都府何廣郡長三十七位勲三等 三宅武彦

右多年奉職勤勞不貳者 府敘位進階内則
第二條ニ依リ頭書ノ通位一級進メテ度謹テ
奏ス

明治三十五年丙午三月

内務大臣男爵内海忠勝



内務省

裏面白紙

138

機用紙 四三六子

一 高等官叙任上奏 二通
・ 判例費 日 三通

右ノ親奏ノ取計 已ニ了スル也
明治三十三年六月二日

大正男爵常福



内閣総理大臣伯耆桂子卿 敬

大蔵省

横濱税関長従五位勲六等水上浩躬
神戸税関長正六位櫻井鐵太郎
税関事務官正七位勲六等山岡義五郎
司税官従七位河田貫三
司税官正八位佐伯第一
司税官正八位佐藤悟郎
司税官正八位吉田佐太郎
司税官正八位岡林猛
右官等相當、位階ニ叙セラル度謹、

大藏省

上奏ス

明治三十五年六月二日

大藏大臣男爵曾禰荒助



裏面白紙

進階

正五位	明治三十五年四月廿四日 叙正五位 陸奥高寺官二等(横濱税関長)	水上浩躬
從五位	明治三十五年四月廿一日 叙正六位 陸奥高寺官三等(神戶税関長)	櫻井鐵太郎
從六位	明治三十九年一月廿四日 叙正七位 陸奥高寺官五等(後關東事務官)	山岡義五郎
正七位	明治三十九年九月廿四日 叙正七位 陸奥高寺官六等(司税官)	河田貫三
從七位	明治三十九年十二月廿四日 叙正八位 陸奥高寺官七等(司税官)	佐伯第一
從七位	明治三十九年三月十日 叙正八位 全上	佐藤悟郎
從七位	明治三十九年四月廿四日 叙正八位 全上	吉田佐五郎
從七位	明治三十九年七月十日 叙正八位 全上	岡林猛

大藏省

裏面白紙

142

一 叙位上奏

三 通

方々板奏以正計
之
也

内閣強臣在伯音桂在平殿

大親在王男音曾補蓋



大藏省

裏面白紙

税関監視官 森本 泉
司税官 河野 巖男
右官等相當、位階ニ叙セラレ度謹、

上奏ス

明治三十五年六月十二日

大蔵大臣男爵曾禰荒助



裏面白紙

初叙

後七位

明治三十五年五月二日
任税関監視官(高等官七等)
明治三十五年五月十日
任司税上長(高等官七等)

森本 泉
河野 巖男

大藏省

司稅官從七位_上兼七等佐野直資
右ハ從七位_上有_ニ滿五年經過勤勞
尠カラサルニ付位階進級相成度謹_テ
上奏ス

明治三十五年六月二日

大藏大臣男爵曾禰荒助



裏面白紙

進階

正七位

廿八年壬午九月
叙從七位

五年以上

高等官
八等

司稅官從七位兼七等佐野直資、

大藏省

裏面白紙

147

五〇七

一高寺官叙位上奏

如所執奏の如計
日三十三日

大親大五男音為補荒物

内閣総理大臣伯耆桂左門殿



大藏省

司税官正八位菱田綱次郎
司税官正八位遠藤徳彌
司税官正八位竹村茂承

右ハ正八位ヲ有シ滿五年以上經過勤
勞勲カラサルニ付位階進級相成度
謹テ上奏ス

明治三十五年六月十二日

大蔵大臣男爵曾爾荒助



裏面白紙

進階

從七位	明治四年五月廿一	五年以上	高等官等司	後官	菱田綱治郎
令	叙正八位	五年以上	令	令	遠藤徳彌
令	叙正八位	五年以上	令	令	竹村茂承

大藏省

司税官正六位末田實
司税官正六位小島榮三
司税官正六位小島猪之介
右ハ現官等相當位有シ滿五年以上
ニ至リ平素精勵勤勞不尠付位階
進級相成度謹テ上奏ス

明治三十五年六月二十三日

大藏大臣男爵曾禰荒助



裏面白紙

進階

左	左	後七位	廿九年正月廿五 叙正八位
左	左	滿五年	廿四年五月廿 叙正八位
左	左	高 等 官	
司 稅 官 正 八 位 小 島 榮 三	司 稅 官 正 八 位 小 島 榮 三	司 稅 官 末 田 實 貞	

大藏省

めくれず

裏面白紙

位第八三號

陸軍砲兵大佐瀨名義利以下四十名進位之件ヲ進達ス

明治三十五年六月十六日

陸軍大臣 寺内正毅



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

陸軍省

別紙陸軍砲兵大佐瀨名義利以下四十名現位ニ叙セラレ以来五年
以上勤勞不貳候ニ付文武官叙位進階内則第二條ニ依リ位一級ヲ
進メラレ度
謹テ奏ス

明治三十五年六月十六日

陸軍大臣 寺内正毅

裏面白紙

153

正五位 明治三十九年十二月十一日 位 五年陸軍砲兵大佐從五位勲三等 瀨名義利

明治三十三年二月六日ヨリ同年七月十六日ニ至ル休職日散控降

從五位 明治三十九年五月三十一日 位 五年陸軍歩兵中佐正六位勲三等 小野寺 實

五年陸軍工兵中佐正六位勲五等 小島好問
五年陸軍歩兵少佐正六位勲五等 栗津義夫
五年陸軍歩兵少佐正六位勲四等 佐本壽人
五年陸軍歩兵少佐正六位勲五等 菅波允升
五年陸軍歩兵少佐正六位勲四等 岩尾博正
五年陸軍工兵少佐正六位勲五等 中村正壽
五年陸軍工兵少佐正六位勲四等 石川義仙
正六位 明治三十九年四月三十日 位 五年陸軍歩兵少佐從六位勲五等 加藤鍊太郎

正六位 明治三十九年五月三十一日 位 五年陸軍歩兵少佐從六位勲五等 深堀順藏
五年陸軍歩兵少佐從六位勲五等 増田 通
五年陸軍歩兵少佐從六位勲五等 今村義心
五年陸軍歩兵少佐從六位勲四等 新妻英馬
五年陸軍歩兵少佐從六位勲五等 早田満郷
五年陸軍歩兵少佐從六位勲五等 羽田熊吉
五年陸軍歩兵少佐從六位勲五等 渡部 恒
五年陸軍砲兵少佐從六位勲五等 原 貢
五年陸軍砲兵少佐從六位勲五等 深堀猪之助
五年陸軍砲兵少佐從六位勲四等 村上猿三
五年陸軍三等監督從六位勲五等 平野政行
五年陸軍三等監督正從六位勲五等 桑原楨太郎
五年陸軍三等監督正從六位勲五等 長尾收一

年十月十一日

五年陸軍砲兵大佐從五位勲三等瀬名義利

年二月六日

令年七月十六日三至ル休職日數控除

年五月三十一日

五年陸軍歩兵中佐正六位勲三等功四級小野寺 實

四月三十日

五年陸軍歩兵少佐從六位勲五等功五級加藤鍊太郎

年五月三十一日

五年陸軍歩兵少佐從六位勲五等深堀順藏

五年陸軍歩兵少佐從六位勲五等功五級増田 通

五年陸軍歩兵少佐從六位勲五等功五級今村義心

五年陸軍歩兵少佐從六位勲四等功五級新妻英馬

五年陸軍歩兵少佐從六位勲五等功五級早田満郷

五年陸軍歩兵少佐從六位勲五等功五級羽田熊吉

五年陸軍砲兵少佐從六位勲五等功五級渡部 愼

五年陸軍砲兵少佐從六位勲五等功五級上原 貢

五年陸軍砲兵少佐從六位勲四等村 上 猿 三

五年陸軍三等監督從六位勲五等功五級平野政行

五年陸軍三等軍醫正從六位勲五等功五級桑原損太郎

五年陸軍三等軍醫正從六位勲五等功五級長尾收一

七月十八日
吉澤

七月二十三日付
一

154

正六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍三等軍醫正從六位勲五等渡邊温行
從六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍步兵大尉正從六位勲五等竹林卓爾
從六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍步兵大尉正七位勲六等切金久保万吉
從六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍步兵大尉正七位勲六等木村直孝
從六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍步兵大尉正七位勲六等切木全宏
從六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍步兵大尉正七位勲六等切堤真人
從六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍步兵大尉正七位勲六等切三好平二郎
從六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍步兵大尉正七位勲六等高山公通
從六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍砲兵大尉正七位勲五等立石菊藏
從六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍砲兵大尉正七位勲五等土居源市
從六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍砲兵大尉正七位勲五等清水盛次
從六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍砲兵大尉正七位勲五等濱田高三
從六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍步兵大尉正七位勲五等日下部正衛
從六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍步兵大尉正七位勲五等栗野陽二郎
從六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍步兵大尉正七位勲五等淺羽橙二
從六位	明治三十九年五月十一日	位	五年陸軍一等軍醫正七位勲六等有馬彦助

位第八一號

陸軍少將豊島陽藏以下廿一名叙位ノ件ヲ進達ス

明治三十九年六月十六日

陸軍大臣 寺内正毅



内閣総理大臣 伯爵 桂 太郎 殿

陸軍省

裏面白紙

別紙陸軍少將豊島陽藏以下二十一名文武官叙位進階内則第二
條に該當候に付其相當位に叙せしめ度
謹_テ奏ス

明治三十五年六月十六日

陸軍大臣寺内正毅



陸軍省

めくれず

正五	位	明治三十五年五月五日	從五位勲四等功四級	豐島陽藏
正六	位	陸軍少將	從五位勲三等功四級	川村益直
正七	位	陸軍少將	從五位勲五等功四級	牟田敬九郎
正八	位	陸軍少將	從五位勲四等功四級	神尾光臣
正九	位	陸軍少將	從五位勲三等功四級	村田博
正十	位	陸軍少將	從五位勲五等功四級	井口省吾
正十一	位	陸軍少將	從五位勲五等功四級	山口圭藏
正十二	位	陸軍少將	從五位勲三等功四級	谷田文衛
正十三	位	陸軍少將	從五位勲三等功四級	稅所篤文
正十四	位	陸軍少將	正六位勲四等功四級	岡市之助
正十五	位	陸軍少將	正六位勲三等功四級	平田辰造
正十六	位	陸軍少將	正六位勲四等功四級	仁田原重行
正十七	位	陸軍少將	正六位勲三等功四級	門司和太郎
正十八	位	陸軍少將	正六位勲三等功四級	谷山隆英
正十九	位	陸軍少將	正六位勲三等功四級	坂口新圃
正二十	位	陸軍少將	正六位勲三等功四級	野矢丈太
正二十一	位	陸軍少將	正六位勲三等功四級	佐藤清七
正二十二	位	陸軍少將	正六位勲三等功四級	室谷脩太郎
正二十三	位	陸軍少將	正六位勲三等功四級	徳岡熙敬
正二十四	位	陸軍少將	正六位勲三等功四級	根元伸之助
正二十五	位	陸軍少將	正六位勲三等功四級	佐竹義久

三十五 年五月五日
軍少將

從五位勲四等功四級

豐島陽藏

從五位勲三等功四級

川村益直

從五位勲五等功四級

牟田敬九郎

從五位勲四等功四級

神尾光臣

從五位勲三等功四級

村田悖

從五位勲五等功四級

井口省吾

從五位勲五等功四級

山口圭藏

從五位勲三等功四級

谷田文衛

從五位勲三等功四級

稅所篤文

正六位勲四等功四級

同市之助

正六位勲三等

平田辰造

正六位勲四等功四級

仁田原重行

三十五 年五月五日
軍步兵大佐

正六位勲三等功四級

門司和太郎

正六位勲三等功四級

谷山隆英

三十五 年五月二日
稅關事務官高等官

稅關監視官兼稅關事務官從七位

坂口新圃

陸軍教授從七位

野矢丈夫

從七位勲六等

佐藤清七

室谷脩太郎

德岡熙敬

根元伸之助

佐竹義久

三十五 年五月二日
稅關高等官九等

八月廿一日

海軍教員百二十五

海軍教授荒川重平以下拾五名叙位，
件文武官叙位進階内則第二條依り別
紙上奏書進達ス

明治三十五年九月三十日

海軍大臣男爵山本権兵衛

内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

海軍

從五位
明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官三等(海軍教授)
正六位勲五等荒川重平

全
全
永峯秀樹

正六位
明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官四等(海軍教授)
從六位勲六等市川俊雄

全
全
蘆野敬三郎

從六位
明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官五等(海軍教授)
宇都宮 鼎

全
全
平岡道生

全
全
保坂丑太郎

全
全
熊谷直孝

全
全
浦口善為

全
全
板橋盛俊

全
全
村野報次郎

全
全
山上萬次郎

從六位
明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官五等(海軍技師)
正七位勲六等片野保

正七位
明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官六等(海軍技師)
從七位全 坂口莊次

全
全
福井房一

右各頭書ノ通叙位セラル度謹シ

奏ス

明治三十五年五月三十日
海軍大臣男爵山本權兵衛

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官三等(海軍教授)

正六位勲五等 荒川重平

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官四等(海軍教授)

今 永峯秀樹

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官四等(海軍教授)

後六位勲六等 市川俊雄

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官五等(海軍教授)

今 蘆野敬三郎

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官五等(海軍教授)

今 宇都宮 昂

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官五等(海軍教授)

正七位 勲六等 平岡道生

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官五等(海軍教授)

今 保坂丑太郎

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官五等(海軍教授)

今 熊谷直孝

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官五等(海軍教授)

今 浦口善為

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官五等(海軍教授)

今 板橋盛俊

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官五等(海軍教授)

今 村野報次郎

七月廿五日

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官五等(海軍教授)

正七位勲六等 片野保

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官六等(海軍教授)

後七位 今 坂口莊次郎

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官六等(海軍教授)

今 福井房一

頭書、通叙位セラレ度謹シ

治三十五年五月三十日

海軍大臣男爵山本権兵衛



今明日申分表
八月廿分表

七月廿五日

從五位

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官三等(海軍教授)

正六位勲五等荒川重平

全

全

全 永峯秀樹

正六位

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官四等(海軍教授)

從六位勲六等市川俊雄

全

全

全 蘆野敬三郎

全

全

全 宇都宮 鼎

從六位

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官五等(海軍教授)

正七位 平岡道生

全

全

全 保坂丑太郎

全

全

全 熊谷直孝

全

全

全 浦口善為

全

全

全 板橋盛俊

全

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官五等(海軍技師)

全 村野報次郎

全

全

全 山上萬次郎

從六位

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官五等(海軍技師)

正七位勲六等片野保

正七位

明治三十五年四月二十九日
陸軍高等官六等(海軍技師)

從七位全 坂口莊次郎

全

全

全 福井房一

右各頭書、通敘位

セ、度謹

奏

明治三十五年五月三十日

海軍大臣男爵山本権兵衛



七月廿九日
通

七月廿九日
通

海軍 第一三九

高山海軍造船大監以下八名叙位、件
文武官叙位進階内則第三條ニ依リ別
紙上奏書進達ス

明治三十五年五月三十一日

海軍大臣男爵山本權兵衛

内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

海 軍

めくられず

明治三十五年五月三十一日

海軍大臣男爵山本權兵衛

裏面白紙

司
法
省

司法省職壹第百六十九號上奏
右執奏有之度候也

奉
件

明治三十五年六月三日

司法大臣男爵清浦奎吾



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

司法省職掌第一五九六號

高等官進位之儀ニ付上奏

正六位

明治三十年九月三日

檢事從六位勲六等原田隆

右文武官

叙位進階内則第二條ニ

依リ

謹テ奏ス

明治

三十五年六月三日

司法大臣男爵清浦奎吾



司法省

裏面白紙

司法省

司法省職壹第^一六八號上奏
右執奏有之度候也
在件

明治三十五年六月二日

司法大臣里爵清浦奎



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

165

司法省職官第二六八號

高等官進位之儀ニ付上奏

正六位明治三十五年四月

同

檢事從六位寺島久松
判事從六位齋藤十一郎

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ
謹テ奏ス

明治三十五年六月三日

司法大臣男爵清浦奎吾



裏面白紙

裏面白紙

167

司
法
省

司法省職壹第〇七〇號上奏
右執奏有之度候也

件

明治三十九年六月四日

司法大臣 羅香法浦



内閣總理大臣 依香桂太郎 殿

裏面白紙

司法省職掌第六七〇號

高等官初叙位之儀ニ付上奏

從七位明治廿五年四月三日

判事伊藤喜八

右文武官叙位進階内則第二條ニ依

リ謹テ奏ス

明治三十五年六月四日

司法大臣男爵清浦奎吾



裏面白紙

司法省

司法省職第一〇七一號上奏
一件
右執奏有之度候也

明治三十九年六月四日

司法大臣男爵津浦奎吾



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

司法省職掌第一〇七一號

高等官初叙位之儀ニ付上奏

從七位明治三十五年五月二日判事谷口文次郎、

右文武官叙位進階内則第二條ニ依リ

謹テ奏ス

明治三十五年六月四日

司法大臣男爵清浦奎吾



司法省

文部省
職目第六四六號

別紙織田顯次郎外四十七名叙位上奏
書及進達候也

明治三十五年五月三十日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

文
部
省

京都帝國大學理工科大學教授

敘從五位

正六位勲六等理學博士織田顯次郎、

明治三十五年四月二十一日陞敘 高等官三等

京都帝國大學醫科大學教授

敘從五位

正六位勲六等醫學博士坪井次郎、

明治三十五年四月二十一日陞敘 高等官三等

京都帝國大學理工科大學教授

敘從五位

正六位工學博士朝永正三、

明治三十五年四月二十一日陞敘 高等官三等

文部省

第三高等學校教授

敘從五位

正六位勲六等前川龜次郎、

明治三十五年四月三十日陞敘 高等官三等

第三高等學校教授

敘從五位

正六位勲六等大野德孝、

明治三十五年四月三十日陞敘 高等官三等

岡山醫學專門學校教授

敘從五位

正六位勲六等伊達久庸、

明治三十五年四月三十日陞敘 高等官三等

東京高等商業學校教授

敘正六位

從六位 高島捨太、

明治三十五年四月五日陞敘 高等官四等

東京高等商業學校教授

敘正六位

從六位勲六等 花輪虎太郎、

明治三十五年四月五日陞敘 高等官四等

第五高等學校教授

敘正六位

從六位 神谷豐太郎、

明治三十五年四月三十日陞敘 高等官四等

第二高等學校教授

敘正六位

從六位 栗野健次郎、

文部省

明治三十五年四月三十日陞敘 高等官四等

東京高等商業學校教授

敘從六位

正七位勲六等 志田鉀太郎、

明治三十五年四月五日陞敘 高等官五等

東京高等商業學校教授

敘從六位

正七位 東 夷五郎、

明治三十五年四月五日陞敘 高等官五等

東京高等商業學校教授

敘從六位

正七位 小谷野敬三、

明治三十五年四月五日陞敘 高等官五等

札幌農學校教授

敘從六位

正七位尾泉良太郎、

明治三十五年四月五日陞敘 高等官五等

札幌農學校教授

敘從六位

正七位平野他喜松、

明治三十五年四月五日陞敘 高等官五等

長野縣師範學校長

敘從六位

正七位原 龍豊、

明治三十五年四月十七日任 高等官五等

京都帝國大學理工科大學助教授

敘從六位

正七位比企 忠、

明治三十五年四月二十一日陞敘 高等官五等

文部省

京都帝國大學法科大學教授

敘從六位

正七位法學博士高根義人、

明治三十五年四月二十一日陞敘 高等官五等

第五高等學校教授

敘從六位

正七位篠本二郎、

明治三十五年四月三十日陞敘 高等官五等

第五高等學校教授

敘從六位

正七位友田鎮三、

明治三十五年四月三十日陞敘 高等官五等

第二高等學校教授

敘從六位

正七位青木昌吉、

明治三十五年四月三十日陞敘 高等官五等

東京高等師範學校教授

敘正七位

從七位近藤清次郎、

明治三十五年四月一日陞敘 高等官六等

東京高等師範學校教授

敘正七位

從七位佐々木祐太郎、

明治三十五年四月一日陞敘 高等官六等

文部省

東京外國語學校教授

敘正七位

從七位伊東平藏、

明治三十五年四月一日陞敘 高等官六等

岡山醫學專門學校教授

敘正七位

磐瀨雄一、

明治三十五年四月二日任 高等官六等

千葉醫學專門學校教授

敘正七位

從七位押田德郎、

明治三十五年四月五日任 高等官六等

東京高等工業學校教授

敘正七位

田中喜一

明治三十五年四月五日任 高等官六等

第四臨時敎員養成所敎授

敘正七位

蜂屋可秀

明治三十五年四月十四日任 高等官六等

第四高等學校敎授

敘正七位

從七位 茨木清次郎

明治三十五年四月十五日陞敎 高等官六等

第四高等學校敎授

敘正七位

從七位 西 英盛

文部省

明治三十五年四月十五日陞敎 高等官六等

第一臨時敎員養成所敎授

敘正七位

從七位 岡田正之

明治三十五年四月三十日任 高等官六等

東京高等工業學校敎授

敘從七位

内海 靜

明治三十五年四月五日任 高等官七等

京都帝國大學理工科大學助敎授

敘從七位

大瀧鼎四郎

明治三十五年四月五日任 高等官七等

第七高等學校造士館教授

敘從七位

小松原隆二、

明治三十五年四月五月任 高等官七等

東京高等商業學校教授

敘從七位

若林榮次郎、

明治三十五年四月十日任 高等官七等

札幌農學校教授

敘從七位

古藤猛哉、

明治三十五年四月十日任 高等官七等

東京帝國大學法科大學助教授

敘從七位

中田 薫、

明治三十五年四月十四日任 高等官七等

第五高等學校教授

敘從七位

松本岩太郎、

明治三十五年四月十六日任 高等官七等

山口高等學校教授

敘從七位

戸澤正保、

明治三十五年四月十六日任 高等官七等

東京帝國大學工科大学助教授

敘從七位

田中不二、

明治三十五年四月十七日任 高等官七等

東京帝國大學工科大學助教授

敘從七位

伊東榮三郎、

明治三十五年四月十七日任 高等官七等

京都帝國大學法科大學助教授

敘從七位

中島玉吉、

明治三十五年四月十七日任 高等官七等

第五臨時教育養成所教授

敘從七位

平井金三、

明治三十五年四月十七日任 高等官七等

文部省

東京美術學校教授

敘正八位

島田佳矢、

明治三十五年四月五日任 高等官八等

第四高等學校教授

敘正八位

佐野安麿、

明治三十五年四月十日任 高等官八等

東京高等師範學校教諭

敘正八位

稻葉彦六、

明治三十五年四月二十一日任 高等官八等

東京高等師範學校教諭

敘正八位

西川順之

明治三十五年四月二十一日任 高等官八等

東京高等師範學校教諭

敘正八位

關本幸太郎

明治三十五年四月二十一日任 高等官八等

右謹テ奏ス

明治三十五年五月三十日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓



文
部
省

奏
職
甲
第
七
七
六
號

別紙南鷹次郎外十一名叙位上奏書及
進達候也

明治三十五年六月廿六日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

文
部
省

札幌農學校教授

敘從五位

正六位勲六等農學博士南 鷹次郎

明治三十五年五月十六日陞敘 高等官三等

札幌農學校教授

敘從五位

正六位勲六等 吉井豐造

明治三十五年五月十六日陞敘 高等官三等

大阪高等工業學校教授

敘從六位

正七位 平野 豪

明治三十五年五月十三日陞敘 高等官五等

文部省

東京音樂學校教授

敘從六位

正七位 小山作之助

明治三十五年五月十三日陞敘 高等官五等

東京帝國大學文科大學教授

敘從六位

正七位文學博士 大塚保治

明治三十五年五月十三日陞敘 高等官五等

京都帝國大學理工科大學助教

敘正七位

從七位 柏木好三郎

明治三十五年五月二日陞敘 高等官六等

京都高等工藝學校教授

札幌農學校教授

從五位

正六位勲六等農學博士南 鷹次郎、

明治三十五年五月十六日陞敘 高等官三等

札幌農學校教授

從五位

正六位勲六等 吉井 豐造、

明治三十五年五月十六日陞敘 高等官三等

大阪高等工業學校教授

從六位

正七位 平野 豪、

明治三十五年五月十三日陞敘 高等官五等

文部省

東京音樂學校教授

從六位

正七位 小山作之助、

明治三十五年五月十三日陞敘 高等官五等

東京帝國大學文科大學教授

從六位

正七位文學博士 大塚 保治、

明治三十五年五月十三日陞敘 高等官五等

京都帝國大學理工科大學助教授

正七位

從七位 柏木好三郎、

明治三十五年五月二日陞敘 高等官六等

京都高等工藝學校教授

九月十二日
達海

敘正七位

福井松雄、

明治三十五年五月六日任 高等官六等

東京音楽學校教授

敘正七位

從七位 山田源一郎、

明治三十五年五月十三日陞敘 高等官六等

第五高等學校教授

敘正七位

從七位 遠藤金市、

明治三十五年五月十三日陞敘 高等官六等

東京外國語學校教授

敘正七位

從七位 篠田賢易、

明治三十五年五月十六日陞敘 高等官六等

文部省

東京音楽學校教授

敘從七位

正八位 橘 系重、

明治三十五年五月十三日陞敘 高等官七等

京都帝國大學法料大學助教授

敘從七位

廣部周助、

明治三十五年五月二十七日任 高等官七等

右謹テ奏ス

明治三十五年六月二十六日

文部大臣理學博士男爵菊池大麓



關第二號

山崎司監督官兼農商務省令事官野田勇叙任并
別紙上奏書進達ス

明治三十五年六月七日

農商務大臣男爵子由東助



内閣總理大臣伯爵桂太郎敬

農商務省

叙正六位

明治三十五年五月八日
海叙高寺官四等

山林司監督官農商務省参事後任野田男

右謹啓

明治三十五年六月七日

農商務大臣野田東助



農商務省

天

閣第一〇號

農商務省特許局審査官別府丑太郎叙任件
別紙上奏書進達ス

明治三十五年六月十二日

農商務省買附辛由東



内閣總理大臣伯爵桂太郎敬

農商務省

江田重三郎

185

叙從七位

明治三十五年五月十二日
任農商務省特許局審査官

叙高寺官寺

別府丑太郎

右謹う奏す

明治三十五年六月十二日

農商務大臣男爵平田東助



閣第一六號

農商務省特許局審査官近藤貞三叙任ノ件別紙
上奏書通達ス

明治三十五年六月十八日

農商務大臣野村胡堂



内閣總理大臣伯爵桂太郎敬

農商務省

叙從七位
右謹于奏ス

明治三十五年五月十九日
任農商務省特許白審會官叙高寺官七奇

近藤貞三、一

明治三十五年六月十八日

農商務大臣男爵平田東助



官發第一五八號

別紙中川倉吉叙位、件上奏書進
達ス

明治三十五年六月六日

逋信大臣子爵芳川顯



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

從七位

三十五年四月十八日
任商船學校教諭

叙高等官七等

勲六等中川倉吉

右謹

テ奏ス

明治三十五年六月六日

逋信大臣子爵芳川顯二



官發第一五七號

別紙川村竹治始六名進位ノ件上奏
書進達ス

明治三十五年六月六日

逋信大臣子爵芳川顯



内閣總理大臣伯爵桂 太郎殿

三十二年十一月 三十五年四月三十一日
叙正七位 陞叙高等官五等

11

—

三十五年二月 叙從七位
三十五年四月二十一日 陞叙高等官六等

從七位

屈

1

叙從七位 陞叙高等官六等

從七位勳

點大等

1

叙正八位陞叙高等官七等

正八位

長

—

叙正八位陞叙高等官七年

正八位勳

第六等

4

叙正八位
陞叙高等官七等

正八位

遠

—

明治三十五年六月六日

通信大臣子爵芳川顯正



從六位	叙正七位	從七位	正七位	正七位	從七位	從七位	從七位
三十二年十一月	三十五年四月三十一日	三十二年二月	三十五年四月三十一日	三十二年二月	三十五年四月三十一日	三十二年九月	三十五年四月三十一日
通信事務官	通信事務官	通信事務官	通信事務官	通信事務官	通信事務官	通信事務官	通信事務官
正七位	正七位	從七位	從七位	從七位	從七位	從七位	從七位
川村竹治	岡島光久	小宮大次郎	長	尚連	河尻銀之助	遠藤政之助	

右謹テ奏ス

明治三十五年六月六日
通信大臣子爵芳川顯正



官發第一九十九號

別紙楊井清八始三名進位、件上奏
書進達ス

明治三十五年六月六日

逋信大臣子爵芳川顯正



内閣總理大臣伯爵桂太郎殿

從五位三十九年二月
從五位三十九年二月
正六位三十九年六月

鐵道事務官正六位勲五等楊井清八
鐵道事務官正六位勲五等服部邦彦
鐵道技師從六位 杉 文三

右謹テ奏ス

明治三十五年六月六日

逋信大臣子爵芳川顯正



裏面白紙

別紙内軍校師以上萬次
衆智有^人件上奏^者至^重事
中^人本年五月三十日^人
第百二十五号^人海軍校^人荒川重^人
以下^人於^人五名^人叙^人位^人上^人奏^人者^人至^人重^人事^人
い^人者^人今^人お^人知^人位^人者^人事^人相^人り^人多^人り^人之^人
と^人成^人候^人なり^人右^人様^人に^人仰^人せ^人む

同日三十九年八月十二日

三井海軍老人^人より^人長^人也
栗田内閣古に長也

195

裏面白紙

陸軍陸軍大佐佐々木三郎名義利
右之者去月十月十日午後八時半ヲ以テ敘任件
進達置去月七月十八日休職被仰付候ニ付此段
及御通知奉也

明治三十五年七月廿一日

陸軍省人事局見賞課



内閣書記官室 御中

陸軍省

主事

八月廿一日付達旨

森田

198

陸軍兵大佐に在任勲三等瑞紋閣下和太郎
右主事者六月十六日任第八甲ヲ以テ叙任ノ件進達致
置候處本月廿一日付職被仰付候ニ付此段乃御通
知候也

明治三十五年八月三十日

陸軍省人事局恩賞課



内閣書記官室 出

陸軍省

裏面白紙

九月廿五日
送外八十五号
文

爵

明治三十五年九月廿五日
明治 年 月 日

局長

爵位局主事
勤務

大臣

内事課長

内事課次長

次官

体職東京高等商業学校教授佐伯嘉五郎
石川巖村等より以テ正五位宣下ノ件

明治三十五年九月廿五日
左記ノ如キ旨ニ依リテ
宣下ノ旨ニ付テハ
宣下ノ旨ニ付テハ

裏面白紙

188